



人権集会

12月1日（金）に人権集会がありました。12月4日からは人権週間が始まります。また、12月10日は世界人権デーと定められています。この期間に、全校のみんなに人権について考えてもらいたいと運営委員会の人達が集会を開いてくれました。初めに「わたしのせいじゃない」という絵本の読み聞かせをしました。一人の子が泣いているのに、周りのみんなは、いろんな理由をつけて「わたしのせいじゃない」と繰り返しているのです。読み聞かせの後で教頭先生が、「この子は誰が言った言葉で泣いたのだろう。」と問いかけました。高学年の中には、「周りの子みんなのせいじゃないのかな」と考える子もいました。

その後、運営委員会の人達が「はしのうえのおおかみ」の劇をしました。絵本の読み聞かせや劇を通して、「人に優しくするとはどんなことか。」「相手の気持ちを考えた行動とはどんなものか。」を全校で考えました。1年生から6年生までたくさんの人達が自分の意見を発表してくれました。

また、全校でこんな学校にしようと3つのことを確認しました。

安心：友だちと仲良く活動できる学校

自信：自分や友だちのよいところを見つけて、お互いのよさを認め合える学校

自由：自分の正しい考えを大きな声で話すことができる学校

1階の廊下には「優しさの木」を掲示しました。自分がしてもらって嬉しかったことを書いて木にはっていきます。



東陵っ子チャレンジ大会

11月21日（火）に東陵っ子チャレンジ大会がありました。各委員会がそれぞれゲームを考え、みんなを楽しませてくれました。

運営委員会：ボールたたき	放送委員会：スタンプさがし
保健委員会：まとあて	環境委員会：投球ボーリング
掲示委員会：宝さがし	体育委員会：暗やみたからさがし
給食委員会：ピンポン玉リレー	美化委員会：ビー玉つまみ
図書委員会：本さがしゲーム	

どの委員会もみんなが楽しめるように、ルールをしっかりと決め、係の役割をしっかりと果たしていました。みんなのために頑張る4～6年生の姿を見て、きっと3年生は来年は自分達もゲームを考えようと思ったことでしょう。今年初めてお世話する役になった4年生は「お世話する方が楽しかった」と話してくれました。誰かのために一生懸命働ける人は素敵ですね。



児童作品展 出品者

○習字の部

3年 小島 一華（日） 4年 北川 新（雲） 5年 倉橋 司（飛行）
6年 入口 慎太郎（あけび）

○立体の部

1年 久司 悠人（あきのリース） 4年 高林 琉佑（変化自在りゅう）
6年 伴 夏美（本立て）

○絵画の部

1年 黒子 彩心（ゆうがたのうみといきものたち）
2年 小幡 奏太（ひまわりと小人たち）
3年 疇地 詩乃（リコーダーをふくわたし）
4年 池田 莓愛（しゃぼん玉をふく私）
5年 山形 真斗 北嶋 透湧（どんぐりと山猫）
6年 水野 紗利亜（秋の味覚）

